



第34回近畿高等学校バスケットボール新人大会

個人トータル表

女子

令和6年2月18日 9:30 開始

準決勝

ジェイテクトアリーナ奈良 B

草津東	61	<table border="1"> <tr><td>17</td><td>1st</td><td>32</td></tr> <tr><td>17</td><td>2nd</td><td>32</td></tr> <tr><td>15</td><td>3rd</td><td>25</td></tr> <tr><td>12</td><td>4th</td><td>35</td></tr> </table>	17	1st	32	17	2nd	32	15	3rd	25	12	4th	35	124	◎ 京都精華学園 (京都)
17	1st	32														
17	2nd	32														
15	3rd	25														
12	4th	35														

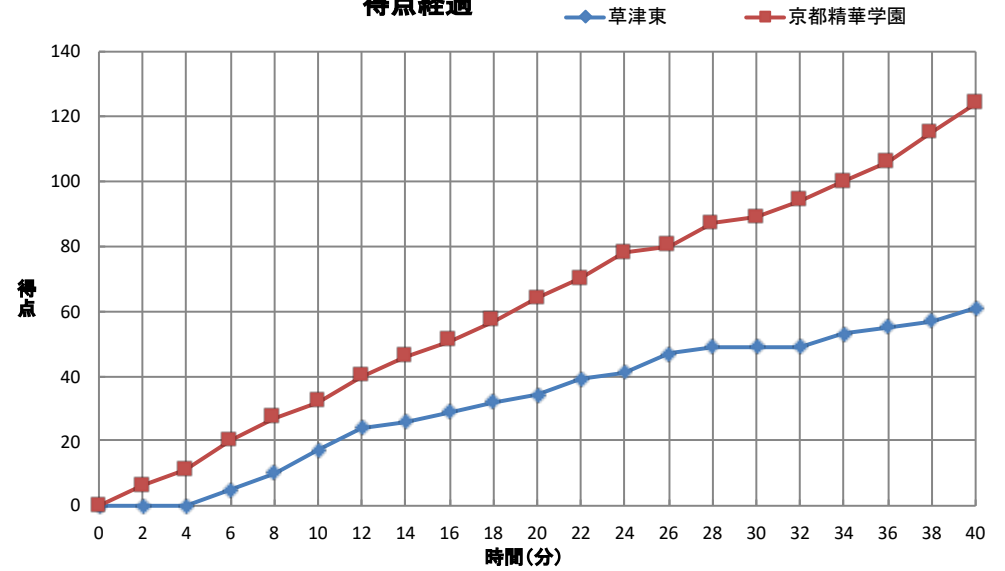
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	阪口 陽愛	26	2	6	8	3	* 4	林 咲良	16	3	3	1	0
* 5	和田 芽依	18	4	3	0	2	* 5	橋本 芽依	17	1	6	2	0
* 6	奥本 帆香	2	0	1	0	0	* 6	桃井 優	7	1	2	0	0
7	松田 遥	7	1	2	0	0	7	大久保 舞奈美	6	0	3	0	0
* 8	高橋 実利	2	0	1	0	3	8	山口 優利亜	9	0	3	3	0
9	井上 咲良	0	0	0	0	0	9	金丸 千蓮	5	1	1	0	0
* 10	山本 心夢	4	0	2	0	3	10	岡本 桜	3	1	0	0	0
11	平井 佑奈	2	0	1	0	1	11	米島 愛憐	0	0	0	0	0
12	長谷 希彩	0	0	0	0	0	12	関 晴香	0	0	0	0	0
13	今井 咲希	-	-	-	-	-	13	木村 由衣菜	8	2	1	0	1
14	水谷 倫子	-	-	-	-	-	14	金谷 悠加	9	1	3	0	1
15	西村 真梨絵	-	-	-	-	-	15	フェリックス クララ	16	0	8	0	3
16	岩佐 優希	-	-	-	-	-	* 16	石渡 聖凜奈	0	0	0	0	0
							17	坂口 美果	0	0	0	0	0
							* 18	ユサフ ボランレ	28	0	14	0	3
コーチ	廣沢 洋平						コーチ	山本 綱義					
Aコーチ	篠原 朋宏						Aコーチ	米長 真夫					
合計		61	7	16	8	12	合計		124	10	44	6	8

クルーチーフ: 小松 綾実

1stアンパイア: 東谷 昌弥

2ndアンパイア: 田中 真規

得点経過



TO	1・2Q	3・4Q				OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	3:34	13:16	35:22	:	:	:	:	:	:
TeamB	:	:	:	:	:	:	:	:	:

〔戦評〕
 草津東#4阪口、#5和田、#6奥本、#8高橋、#10山本
 京都精華#4林、#5橋本、#6桃井、#16石渡、#18ボランレ
 高身長の選手を擁する京都精華が終始ゲームコントロールを支配したゲーム展開となり、京都精華が決勝へと進出することとなった。

第1Q
 両チームマンツーマンディフェンスでスタート。開始早々、京都精華#5橋本のドライブインからファウルをもらいフリースローで2本決める。草津東も#阪口のドライブイン、#5和田、#7松田の3P、で応戦するも京都精華の激しいディフェンスと高さで苦戦をし、17対32で京都精華リードで第1Q終了。

第2Q
 第1Qに引き続き、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。草津東の#11平井ゴール下、#10山本のドライブイン、阪口の3Pで追いつけるも、京都精華の橋本ドライブイン、#18ボランレの連続ゴール下で点差は縮まらない。その後、草津東の阪口の3P、松田の速攻、和田の3Pで応戦するも京都精華の#4を中心にドライブインからボランレのゴール下への合わせなどボランレ、クララのゴール下での得点で34対64とリードを保ったまま前半終了。

第3Q
 両チーム前半と変わらず、ハーフコートマンツーマンディフェンスでのスタート。前半以上にも速いバスケットボールの展開が繰り返された。京都精華のボランレのゴール下、橋本のドライブイン、金谷の3Pなど得点を量産する。対する草津東も阪口、和田が果敢にドライブインをし、得点を重ねるも49対89と京都精華がリードを保つ。

第4Q
 京都精華の金谷のジャンプシュートで第4Q開始。京都精華のクララのゴール下、#10岡本の3Pで着実に得点を重ねる。第4Q残り4分のタイムアウト終了後、草津東の阪口がドライブイン、和田の速攻で応戦するも、交代で出場した京都精華の#9金丸、#13木村の3P、#8山口のバスケットカウントでリードをさらに広げる。最後まで速いバスケットの展開を繰り返した両チームに健闘をたたえたい。

戦評: 坂井 信斗

記録: 一条高校